

# リアブレーキホースキット 取扱説明書

(brembo 社製対向 2P キャリパー用)

製品番号	06-08-0093 (420mm)
	06-08-0101 (500mm)
	06-08-0102 (600mm)

適応車種	モンキー・ゴリラ・モンキー BAJA
	弊社製 brembo 2P キャリパーブラケット 及び 12/16cm スイングアーム装着車両

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付けには、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用する、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎ご使用の車種のサービスマニュアルを必ず参照し、作業を行って下さい。
- ◎このセットで使用されているバンジョーボルトのネジピッチは M10x1.25 と M10x1.0 があります。ネジピッチ M10x1.0 のバンジョーボルトはブレンボキャリパーに使用し、M10x1.25 はマスターシリンダー側に使用して下さい。
- ◎銘柄の異なるブレーキフルードを混用させないで下さい。
- ◎この取扱説明書と純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分の方は技術的信用的専門店へご相談されることをお勧め致します。

## ～特徴～

- brembo 対向 2P キャリパー及び弊社スイングアーム装着時用のリアブレーキホースのキットです。バンジョーアダプタータイプのフィッティングを採用することにより、自由度の高い取り回しを可能としました。
- 低膨張率のテフロンチューブをステンレスプレートで覆ったホースを使用する事でダイレクトなブレーキタッチで確実な制動力が得られます。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ブレーキホースに使用するシーリングワッシャは、着脱ごとに必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

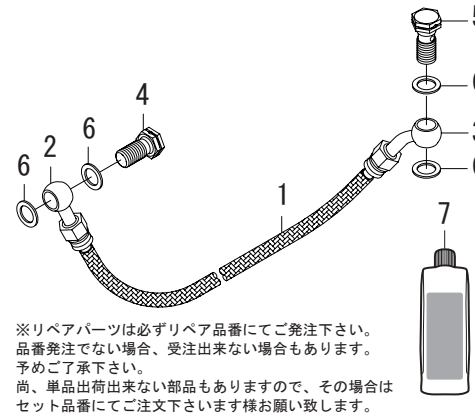
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16  
TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>  
お問い合わせ専用ダイヤル: 0721-25-8857

## 製品内容



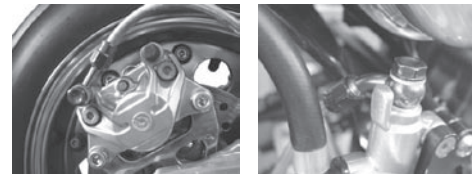
※リベアパーツは必ずリベア品番にてご注文下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

番号	部品名	個数	リベア品番
1	ブレーキホース 420mm	1	06-08-0092
	ブレーキホース 500mm		06-080-0003
	ブレーキホース 600mm		00-06-0017
2	バンジョー (ストレート)	1	00-07-0006
3	バンジョー (45°)	1	00-07-0039
4	バンジョーボルト M10x1.0 (レッドアルマイト) (500mm/600mm)	1	00-07-0079 (シーリングワッシャ付)
	バンジョーボルト M10x1.0 (ゴールドアルマイト) (420mm)		00-07-0096 (シーリングワッシャ付)
	バンジョーボルト M10x1.25 (レッドアルマイト) (500mm/600mm)		00-07-0038 (シーリングワッシャ付)
5	バンジョーボルト M10x1.25 (ゴールドアルマイト) (420mm)	1	00-07-0097 (シーリングワッシャ付)
6	シーリングワッシャ	4	00-07-0010 (10ヶ入)
7	ブレーキフルード (BF-4)	1	06-08-0019

■取り付け要領 ※細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

- マスターシリンダーにシーリングワッシャ、バンジョー (45°)、シーリングワッシャ、バンジョーボルト M10x1.25 の順に取り付け仮締めします。
- ブレンボキャリパーにシーリングワッシャ、バンジョー (ストレート)、シーリングワッシャ、バンジョーボルト M10x1.0 の順に取り付け仮締めします。
- ※マスター及びキャリパーに使用するバンジョーボルトのネジピッチが異なります。必ず確認し作業を行ってください。
- ブレーキホースの取り回しが決まれば、バンジョーボルト、ブレーキホースのフィッティングを規定トルクで締め付けます。
- リアフォークがスイングしてもホースに無理な力が掛っていないか確認します。

**注意: 必ず規定トルクを守る事。**  
バンジョーボルト  
トルク: 12.7 ~ 14.7N・m (1.3 ~ 1.5kgf・m)  
フィッティング  
トルク: 4.9 ~ 5.4N・m (0.5 ~ 0.6kgf・m)



○他の部分とブレーキホースが干渉しない様結束バンド等で固定し、余った部分は、ニッパー等で切り取ります。



## マスターシリンダー、キャリパーのエア抜き作業

1. ブリーダバルブを締め付け、リザーバタンクにブレーキフルードを注入し、ダイヤフラム、セットプレートを取り付けます。

**注意: ゴミや水を混入させない事。**  
銘柄の異なるブレーキフルードを混用しない事。DOT4 (BF-4)

2. ブレーキペダルの操作を繰り返し、ブレーキフルードレベルに注意しながらキャリパー、ブレーキホース、マスターシリンダー内にブレーキフルードを満たします。この操作をリザーバタンク内の穴から気泡が出なくなるまで (ブレーキペダルの操作に重みを感じるまで) 行います。
3. ブレーキペダルを数回操作し、作動させた状態でブリーダバルブを 1/2 回転緩め、再度締め付けます。※ブリーダバルブを締め付けるまで、ペダルを放さないで下さい。
4. ブレーキペダルをゆっくり放し、完全に戻ったら数秒間放置します。
5. 3, 4 の作業をブリーダバルブ、リザーバタンクから気泡が出なくなるまで繰り返します。
6. ブリーダバルブを締め付けます。

**注意: 必ず規定トルクを守る事。**  
ブリーダバルブ  
トルク: 5.4N・m (0.6kgf・m)

7. エア抜き後、ブレーキフルードレベルを点検し、必要があれば補充します。

**警告: ブレーキディスクローター及びブレーキパッドに油脂類を付着させない事。**  
万一付着した場合は、ブレーキパッドは交換し、ディスクローターは脱脂する事。  
**注意: 走行前に必ずブレーキが正常に作動するか確認する事。**